



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しく下さい。 ※内は、ロットNo.表示位置を示します。

取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 本製品は、複層ガラスを使用した場合製品重量が最大56kgとなります。取付けは対応する人数で行ってください。思わぬケガをするおそれがあります。
- 下枠が垂下がり、障子が落下するおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・必ず45×100mm以上の窓台(敷居)・30mm厚以上の間柱(ピッチ500mm以下)で開口部を作ってください。
 - ・指定のスクリー釘・木ねじで枠を固定してください。
 - ・開口部を付け枠などでふかす(調整する)場合は、一体物と同じ強度になるよう取付けてください。
- 漏水防止のため、下記事項をお守りください。
 - ・本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。防水テープと枠との納まりについては、防水テープ取扱い説明書を参照してください。
 - ・枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。

取付け上のおお願い

- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズ付いたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 樹脂部材ねじ止めの際は、締めすぎないでください。樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。
- 網戸の動作不良や網戸本体脱落防止のため、開口部枠の水平・垂直およびねじれ、たおれ、ゆがみがないように取付けてください。

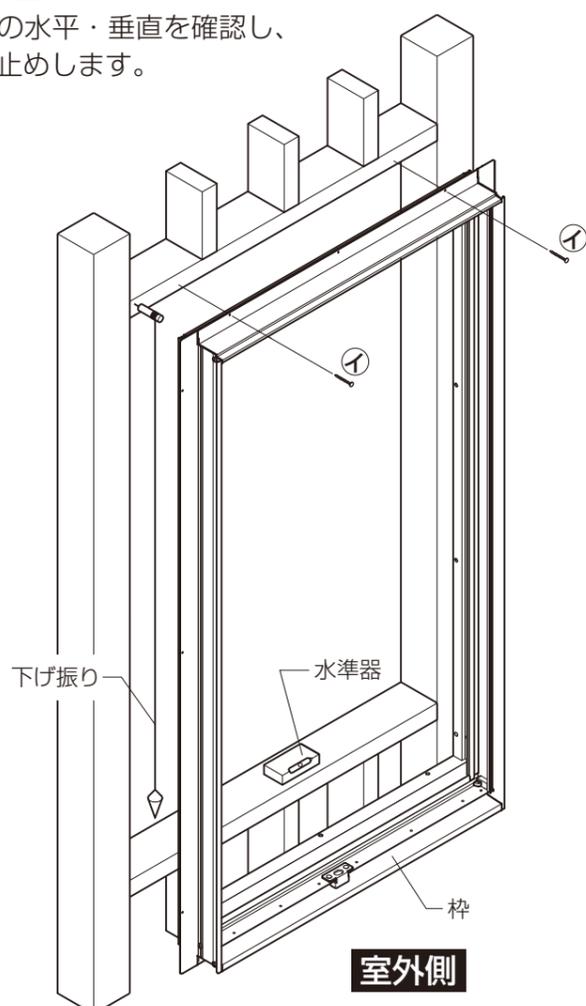
ねじ一覧表

①	②	③
		
スクリー釘 φ2.1×32	皿木ねじ φ3.1×20	皿小ねじ M4×8

取付け順序

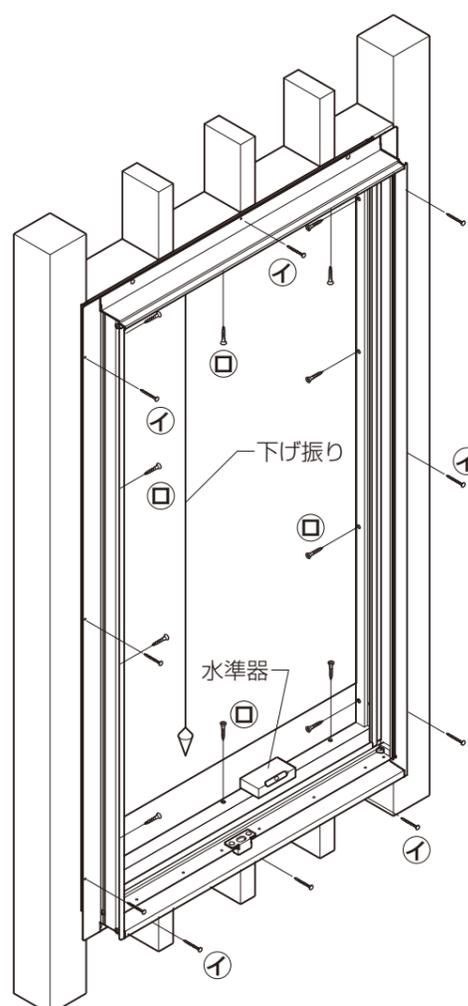
1 枠の仮止め

- 開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。



2 枠の調整と固定

- 下げ振り・水準器で枠のねじれ・たおれ・ゆがみを直した後、固定します。



▲注意

- 枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。

▲注意

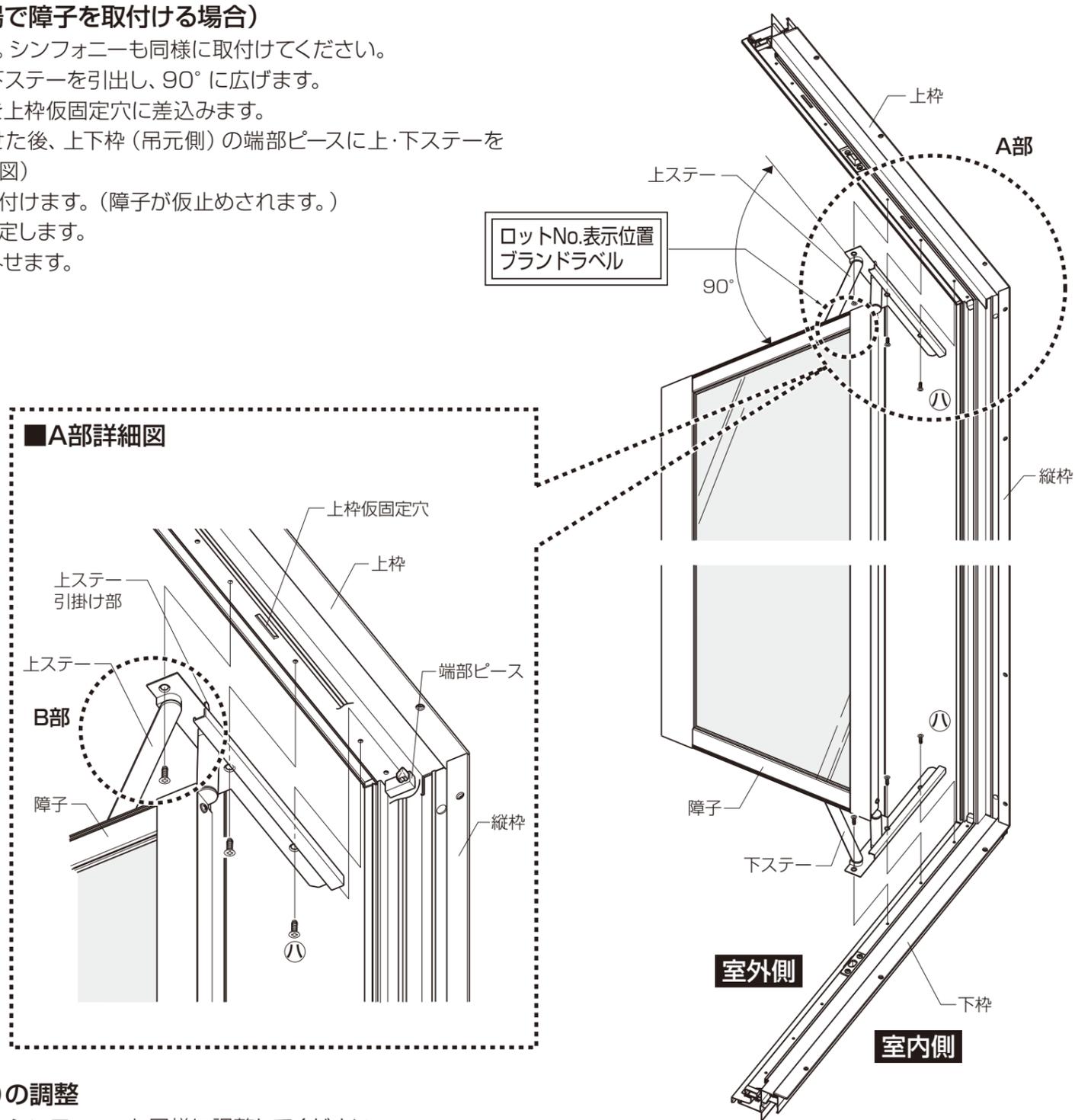
- 本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。



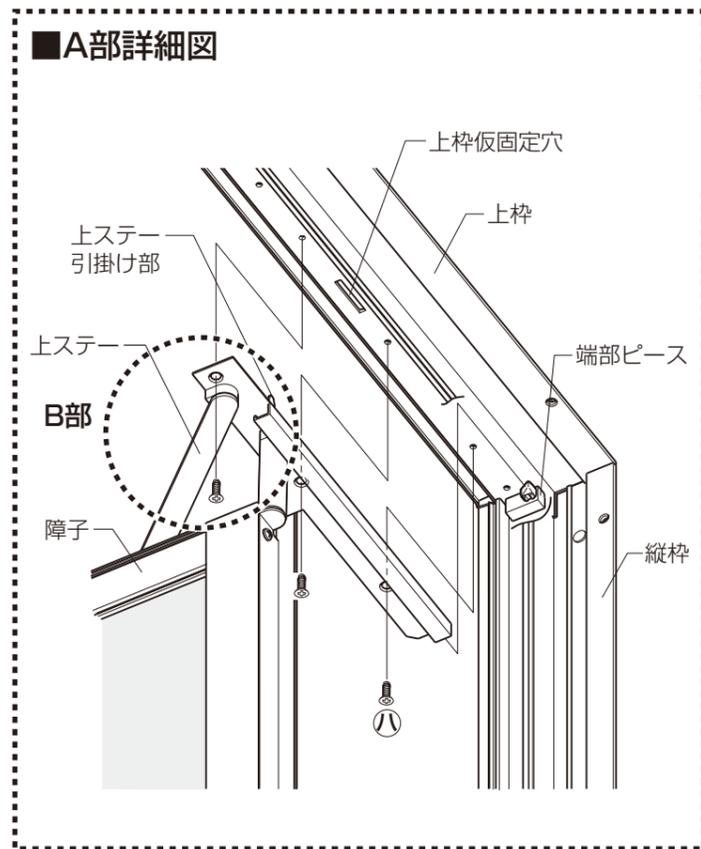
3 障子の取付け(現場で障子を取付ける場合)

※図はデュオを示します。シンフォニーも同様に取付けてください。

- ①障子に付いている上下ステーを引出し、90°に広げます。
 - ②上ステーの引掛け部を上枠仮固定穴に差込みます。
 - ③下ステーを下枠にのせた後、上下枠(吊元側)の端部ピースに上・下ステーを差込みます。(A部詳細図)
 - ④B部のねじを最初に取り付けます。(障子が仮止めされます。)
 - ⑤残ったねじをすべて固定します。
- ※逆の手順で障子を取外せます。



A部詳細図

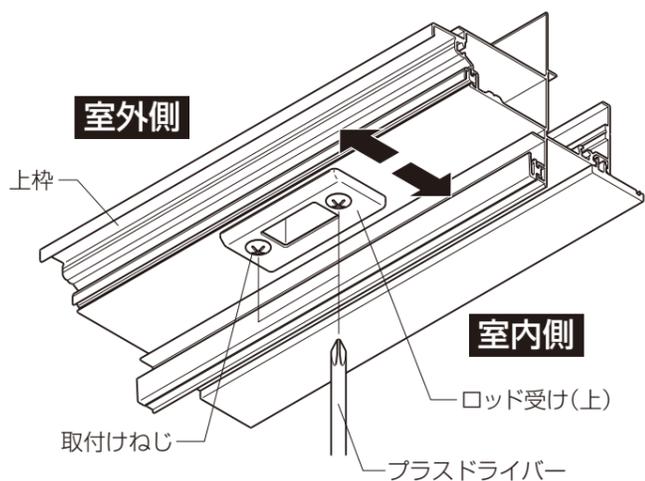


4 ロッド受け(上)(下)の調整

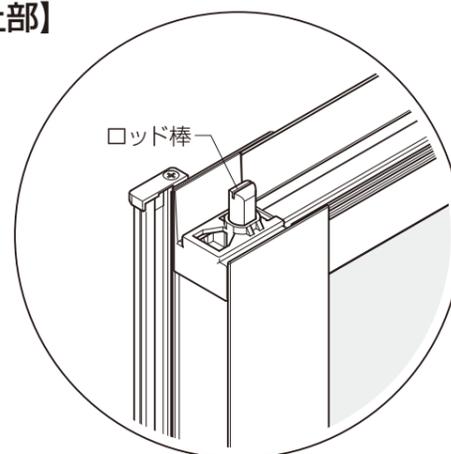
※図はデュオを示します。シンフォニーも同様に調整してください。

- ロッド棒がロッド受けに入らない場合は、取付けねじをゆるめ、ロッド受けの位置を室内側、もしくは室外側に調整します。又、障子の引寄せが甘い場合は、取付けねじをゆるめ、ロッド受けの位置を室内側に調整することにより障子が引寄せます。

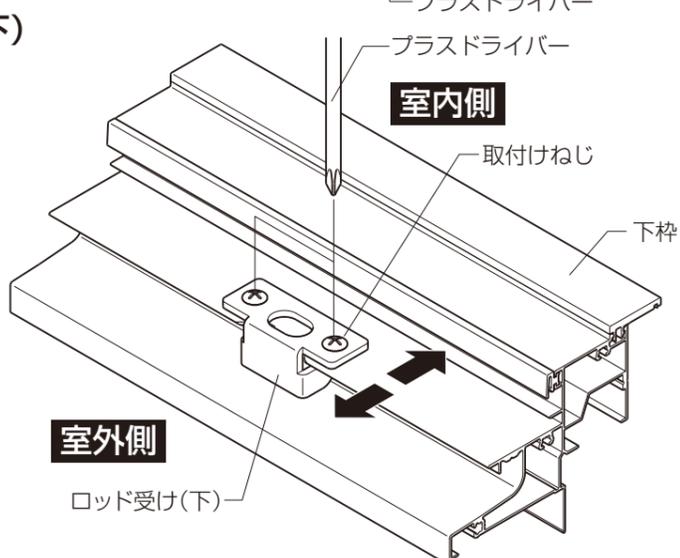
ロッド受け(上)



【右障子・上部】



ロッド受け(下)



【右障子・下部】

